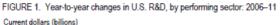
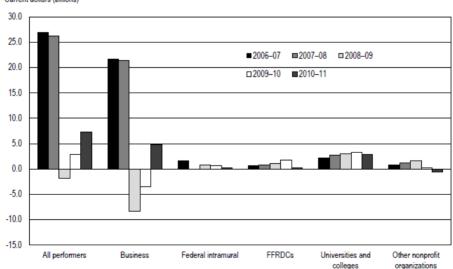
米国科学財団 (NSF)、米国の研究開発費に関する報告書を発表 (1月11日)

米国科学財団 (National Science Foundation: NSF) は11日、2010年から2011年にかけての米国の研究開発費に関する報告書を発表した。

本報告書によると、米国の研究開発費は、2009 年の縮小の後、2010 年・2011 年にかけて回復した。しかしそのペースは、米国経済の景気拡大のペースに遅れをとっている。概要は以下のとおり。

- ・ 米国における研究開発費は、2010年に合計 4067億ドル(現在ドル)を記録し、2009年の4038億ドルを29億ドル上回った。2011年の仮の見積りは4140億ドルと、さらに73億ドルの伸びが見込まれる。
- ・ 2009 年に前年割れ(18 億ドル減)したことは、1950 年代以来史上 2 度目の出来事だったが、これは2008 年後半の金融危機と景気低迷によるもの。(図 1)
- ・ 研究開発費の前年比伸び率は、2009-10 年に 0.7%、2010-11 年に 1.8%だったが、GDP の伸び率 (4.2%、3.9%) と比べると大きく後れを取っている。今まで 5 年・10 年・20 年平均のどの伸び率も研究開発費が GDP を上回っていたのと比べて、今回は傾向が大きく異なる。
- ・ また、インフレ率を考慮した研究開発費は、2009~2011年のどの年も、2008年水準を下回る。これは、全体の3分の2以上を占める民間企業の研究開発費の伸び率が、米国経済のインフレ率に追い付いていないことによる。



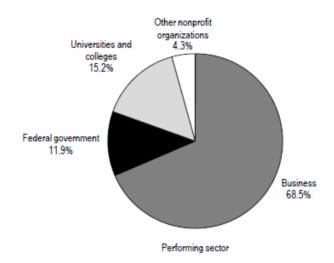


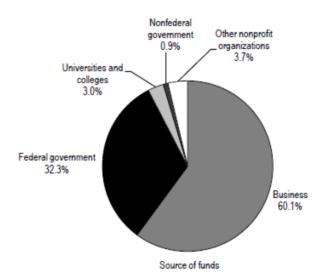
FFRDC = federally funded research and development center

SOURCE: National Science Foundation/National Center for Science and Engineering Statistics, National Patterns of R&D Resources.

図 1. 米国における研究開発費の前年比(実施部門別、2006-11年)

FIGURE 2. Shares of U.S. total R&D expenditures, by performing sector and funding source: 2011





NOTES: Some figures for 2011 are estimates and may later be revised. National R&D expenditures are estimated to be \$414.0 billion in 2011. Federal performing sector includes federal agencies and federally funded research and development centers (FFRDCs). State and local government support to business is included in business support for business performance.

SOURCE: National Science Foundation/National Center for Science and Engineering Statistics, National Patterns of R&D Resources.

なお、米国の研究開発費の対 GDP 比は 2.8%で、この比率は世界第 10 位。(2010 年現在) 第 1 位のイスラエルは 4.4%。以下フィンランド 3.9%、韓国 3.7%。スウェーデン、日本 (3.26%、 5 位)、デンマークも 3%を超える。スイス 3%、台湾 2.9%、ドイツ 2.8%と続き、米国が 10 位。

National Science Foundation (NSF), U.S. R&D Spending Resumes Growth in 2010 and 2011 but Still Lags Behind the Pace of Expansion of the National Economy http://www.nsf.gov/statistics/infbrief/nsf13313/